



さつま町SC事務局だより



『令和2年1月号』

発行: 公益社団法人さつま町シルバー人材センター ☎0996-52-3363

注「SC」はシルバー人材センター、「県シ連」は鹿児島県シルバー人材センター連合会「全シ協」は全国シルバー人材センター事業協議会
「高齢者法」は高齢者等の雇用の安定等に関する法律の略です。



明けましておめでとうございます。

皆様おすこやかに新春をお迎えのことと存じます。
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



十二支の順番が決まった由来として1番有名なのがレース説で、牛の背中に乗っていたねずみが、神様の前で飛び降りて一番ゴールし、牛を騙したねずみが十二支の1番になったという説。

話は続きもあり、ねずみレース日は1月2日と嘘の日程を教えられた猫が、干支に入れなかったため激怒しねずみを追い掛け回すようになったという話。

この由来だけ聞くとねずみはちょっとずる賢いと思いませんか。でもしかし、子年に込められた意味は、子年は新しい運気のサイクルの始まりで、未来への大なる可能性を感じさせる。また、「ねずみ算」の言葉があるほど、子どもをどんどん産んで増やすことから「子孫繁栄」の象徴になっています。

更に性格と特徴は「ねずみ=寝ず身」とされ真面目にコツコツと働く人が多い。儉約家で不要なものにお金を使わないため、若いうちから財を成すことができるとされています。

改めて考えてみますと、令和最初の新年の干支はサイクルの始まりのねずみです。めぐり合わせとはいえこんなに良くできた話があるでしょうか。

実はさつま町SCも、今年は大きな節目とサイクルの始まりになります。一つ目は、**第2次中期計画の策定と開始**。二つ目は、**役員改選と機能向上**。三つ目は、**継続性の高い事務局体制の確立**です。この三つの重点事項を元旦の計とし、子年にあやかちて着実な推進と達成に努めたいと思います。会員及び関係者の皆様、今年もよろしくお願ひいたします。

1 1月の入会説明会！

年初めは心改めるものがありますが、自身の周辺の方々を見渡していただき、「一緒に働きませんか」とSCへの加入を勧めてください。

話は少し変わりますが、1月から3月までは受託事業の受注量が減り、就業機会が少なくなります。いわゆる端境期となりますが余裕の時間も発生します。そこで、その余裕時間を会員の務めでもある「会員確保」活動に充ててみてください。特に、今年度が「女性会員拡大強化年度」でもありますので、女性会員を重点とした会員の確保に積極的に取り組んでください。

次のような内容でお知らせとお願ひをお願いします。

1月の入会説明会は21日
(火)9時からです！

一緒に働きましょう！

歳はシルバー、心意気はゴールド！

当日飛び入りでもOKですよ！

聞くだけでもいいですよ！

入会については、じっくりと考えてください！

知識、技能、経験を活かしましょう！

人生一毛作から二毛作の時代です！

人生の午後をシルバーで！

1月～3月の入会はお得ですよ！

区分	4月～12月入会	1月入会	2月入会	3月入会
SC会員	3,000円	2,000円	1,500円	1,500円
会員互助会会員	1,000円	500円	500円	0円
計	4,000円	2,500円	2,000円	1,500円

2 おく やみ

宮園幸二 様(虎居班) ご冥福をお祈り申し上げます。

3 ふるさと納税返礼品 空き家対策に貢献しています！

ふるさと納税返礼品として「ふるさと安心見守りサポート」を提供していますが、ふるさとの空き家管理に、特定の方が顧客として定着しつつあります。

今年度も、ふるさと安心庭木管理サポート 11 件品、ふるさと安心墓守サポート 2 件品の注文をいただきました。

ふるさと安心見守りサポートには次のような特徴と特性があります。

① 出郷者の郷愁に寄り添える。	⑤ 町の空き家対策に貢献できる。
② ふるさとの保全、管理に貢献できる。	⑥ 町のふるさと納税促進に貢献できる。
③ 返礼品が御州に出ない。町に残る。	⑦ 最大の特徴は、オールさつまで構成し、町内で完結できる。
④ SC 会員(高年齢者)の就業機会を確保できる。	

以上ですが、ふるさと納税及び返礼品の趣旨・目的に最適だと思いませんか。

町外の親戚、知人で、ふるさと納税をされている方、検討されている方、かつ空き家等を管理されている方がいらっしゃいましたら、シルバー事業の利用がお得だと思いますので、「ふるさと安心見守りサポート」の情報は是非をお願いします。

また情報は、町やSCのホームページ、ふるさとチョイス及びふるほなどインターネットでも検索できますが、センターにお問い合わせいただければ分かりやすく説明しますので、その旨お伝えください。



ふるさと安心庭木管理サポート 作業中



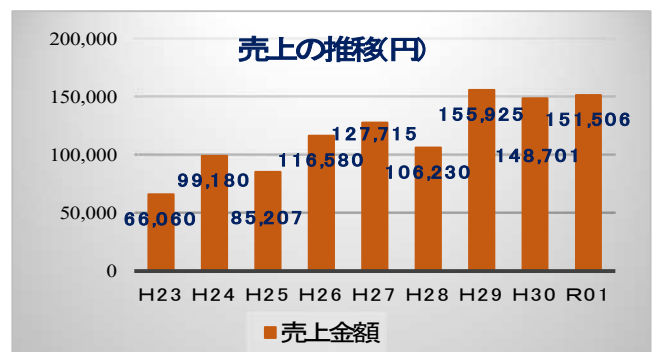
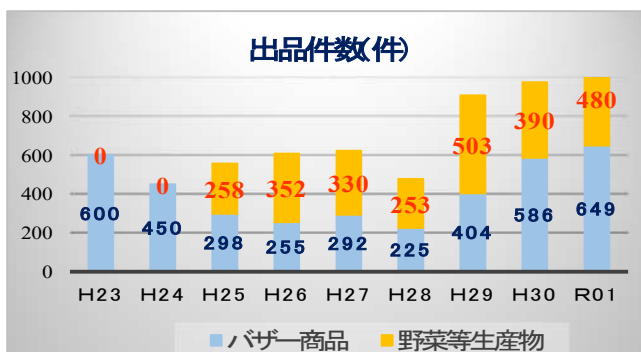
ふるさと安心庭木管理サポート 作業終了

4 まごころの店 にぎわいました！

昨年末、12月27日(金)、宮之城暮れ市に恒例のシルバーまごころの店を出店しました。

当日は好天に恵まれ客足も多くにぎわいました。例年どおりのバザーと会員の生産品販売ですが、正月用の飾り物が好評でした。池之野リン子会員のセンリョウは品質良好だったため80束が1時間半程度であっという間の完売でした。

お客様の中には「毎年楽しみにしている。」「シルバーのお店は面白い。」などと声をかけてくれる方もあり、寒い中でしたが心が温まりました。



5 納会研修会兼大忘年会はずみました！今年もやります！はやっ！



令和元年納会研修会兼大忘年会を、12月22日(日)、あび〜る館で84人が参加し開催しました。最近「シルバーが変わった」、「なんか面白い」というやりの湧く声が続いています。センターの事業方針の一つとして「会員をつなぐ取組み」を掲げ、互助会活動も同様に取組んでいます。会員のつながり・絆は、シルバー事業の発展に欠かせないかたと信じ推進して参りますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願ひします。来年も開催しますので是非ご出席ください。



まずは納会研修会



そして乾杯！



6 女子会活動第3弾 『エステ体験会』 友達を誘ってください！

SCと女子会のタイアップ事業『エステ体験会』

1月9日(木)の町の公民会文書発送便全戸配付チラシに詳しく掲載してあります。とにかく楽しく体験してみましょう。多くの参加者が見込まれますので事前ご予約を入れてください。

- ◆ 日時 2月21日(金) 午前10:00~12:00 午後1:00~3:00
- ◆ 会場 宮之城ひまわり館 ◆ 講師 町内エステ店2店舗のオーナー
- ◆ 内容 ミニエステ、スキンチェック、ネイル、ハンドマッサージ、眉スタイリングなど
※女性の願い「いつまでも美しくありたい」の実践
- ◆ 参加費 300円
- ◆ 対象 町内の60歳以上の女性ならだれでも！



7 剪定班 みんなで拡大しましょう！『1/9の全戸配布チラシから』

剪定作業の膨大な受注量と少ない剪定班員による作業状況は、大半の会員もご承知のことと思いますが、多忙を極めています。このままでは現状維持も難しい実態です。

そこで、1月9日の町の公民会文書発送便全戸配布チラシに剪定班拡大対策として、次のような「剪定見習い就業システム」を掲載しました。

このシステムは新会員の確保対策はもとより、既会員の新しい挑戦という形でも活かしてください。人生の二毛作として考えてみてください。

新規会員確保が必要ですので、積極的かつ強力な周知啓発をお願いします。

剪定班員急募！ 技術を習得しながら働いてみませんか！

(入会・技術習得・就業の3点システム)

職群班として剪定班がありますが、班員が少なく、膨大な仕事をこなすのに一杯いっぱい状態です。そこで、『剪定見習い就業システム』を導入し、剪定班の拡大を図ることになりました。『剪定見習い就業システム』とは、高度な剪定技術をもつ剪定班リーダーの下、一緒に就労しながら技術を習得し、一人前の剪定技術者を育成することで剪定班を拡大しようとするものです。入会・技術習得・就業の3点セットになりますので、これを機会に、興味のある方、見よう見まねの独学で剪定されている方、仕事を請負える剪定技術者になってみませんか。詳しくは、電話52-3363にお問い合わせください。

師匠となる剪定班のリーダーを紹介します。

厳しく楽しく教えます！



- ◆ 剪定班リーダーの中島 朗 会員(75歳、佐志出身)です。鹿児島市で九州緑地開発(株)を運営され、平川動物園、吉野公園、奄美県立公園など大規模な造園工事(公共事業)等を請け、鹿児島県知事から優秀技能者の表彰を受けています。平成21年に会社を閉じ、拠点となるさつま町で平成26年にシルバー会員になりました。
- ◆ 資格等
 - ・ 1級造園技能士 / 1級造園施工管理技士 / 街路樹剪定士
 - ・ 2級土木施工管理技士
 - ・ 高所作業車運転技能講習修了 / 刈払機安全衛生教育修了

8 地域生活ニーズ・サポート事業(仮称)にご意見を！

この新聞記事は、昨年11月30日(土)付け南日本新聞に掲載されたものです。地方の高齢化が進行する中、社会問題化している生活支援に国が動き出すという内容です。

総務省は20日、ごみを集積場まで運ぶのが困難な1人暮らしの高齢者らの生活をサポートするため、戸別訪問してごみの回収をする市区町

単身高齢者のごみ出し支援

村を財政支援すると発表した。来年3月に配る特別交付税から経費の半額を手当とする。

高市早苗総務相は記者会見で「高齢化が進行する中、こ

総務省 自治体経費の半額交付へ

2019.11.30(土) 南

の措置を活用し、ごみ出しが困難な世帯への支援に積極的に取り組んでほしい」と述べた。

主に高齢の要介護者や障害者の単身世帯が対象。市区町村は、玄関先でごみを回収する場合の人員費などの増加分や、支援を始めるための対象世帯の調査費の半額を特別交付税で賄える。集積場までのごみ出しを代行するNPOへの補助金や、社会福祉協議会などへの委託費にも半額まで充当できる。

会員の皆さん、この記事を見て何か思い出しませんか？そうです。旧薩摩町社会福祉協議会で行われていて、さつま町SCに引き継がれ平成29年度まで薩摩地区で実施していた、「高齢者世帯ごみ出し事業」です。現在も地域の高齢者からの要望はあるものの、就業されていた会員が退会され、引き継ぐ会員もいないことから受注を中断している状況です。

しかしながら、この問題は地域コミュニティ再生のキーワードであると思いますし、高齢者団体であるSCに与えられた課題でもあると感じています。

令和2年度は子年ですので、サイクルの始まりである干支ごちなので、この課題を「地域生活ニーズ・サポート事業(仮称)」と題して研究・検討してみたいと思います。みんなで考えましょう。みんなで取り組みましょう。この件について、ご意見等ありましたらセンターまでお届けください。



9 職員業務用携帯電話番号 登録してください！

氏名	携帯番号	メールアドレス	氏名	携帯番号	メールアドレス
樺山 資文	070-7660-1674	kabayama.sc@au.com	外園 良幸	070-7660-1678	hokazono.sc@au.com
小椎八重 廣樹	070-7660-1675	koshibae.sc@au.com	木村 宗順	070-7660-1679	kimura.sc@au.com
永田 博子	070-7660-1680	nagata.sc@au.com	三角 れい子	070-7660-1681	misumi.sc@au.com
竹内 和則	070-7660-1676	takeuchi.sc@au.com	新地 晴光	070-7660-1677	shinchi.sc@au.com